

# 「東京都豪雨対策検討委員会」（第5回）

## 議事要旨

■日 時：令和5年11月13日（金） 午後15時00分から

■場 所：東京都庁第二本庁舎10階 会議室201・202

### 検討委員会での主な意見

#### ○ 基本方針（案）について

- ・ グリーンインフラ等を含めた雨水流出抑制は環境面にも効果がある。都民にも知ってもらうことが大切
- ・ みんなで取り組んでいくこと、あらゆる関係者が関わることが重要
- ・ ダイバーシティの観点からも外国人や障がいのある方でも分かりやすくするため、多言語化やサイン表示等も工夫できると良い
- ・ 下水道施設の耐水化については、目標を超える降雨等により水害が発生した場合の対応であるため、ソフト対策に取組み、都市機能の維持・軽減を図ることも重要
- ・ 防災教育と合わせて気候変動に対する教育を行うことが大切
- ・ 気候変動に伴う豪雨の激甚化により、目標を超える降雨に対しては、都市機能や財産の軽減、リスクの許容について示すべき
- ・ 今後、PDCAサイクルのCHECKの中で、個人や企業の取組を認定・評価し、あらゆる関係者に共有する仕組みの検討が必要になるだろう
- ・ 今後、ネイチャーポジティブの動向からもTCFDやTNFD等の取組を考慮していくことが必要になるだろう

以上